2026 年 11 月 12 日

PRESS RELEASE

報道関係者各位

リビン・テクノロジーズ株式会社

『リビンマッチ』が不動産一括査定サイト全国認知度 7 年連続 No.1

～売却検討者の約 5 割がネットで相談先を探す、最も重視する点は「比較できる会社の数」～

デジタルとリアルを融合させた住生活領域特化型 DX プラットフォームの開発・運営を行う、リビン・テクノロジーズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：川合 大無、証券コード：4445、以下「当社」）は、当社が運営する『リビンマッチ』が「不動産一括査定サイトの認知・利用意向調査 2026」において、7 年連続で全国認知度 No.1 を獲得したことをお知らせします。

当社ｺｰﾎﾟﾚｰﾄｻｲﾄ：https://www.lvn.co.jp/

『リビンマッチ』：https://www.lvnmatch.jp/



【調査結果のポイント】

・全国認知度：『リビンマッチ』が 13.2%で 7 年連続第 1 位（調査対象 5 サイト中）

・不動産売却検討時の行動として思い浮かぶもの：「インターネットで相談したい不動産査定会社を探す」 が 51.3%で最多(売却検討者 371 人中)

・不動産売却検討時に重視すること：「比較できる会社の数が多いこと」が、売却検討者で 46.2%、売却経験者で 40.0%と、いずれも最多

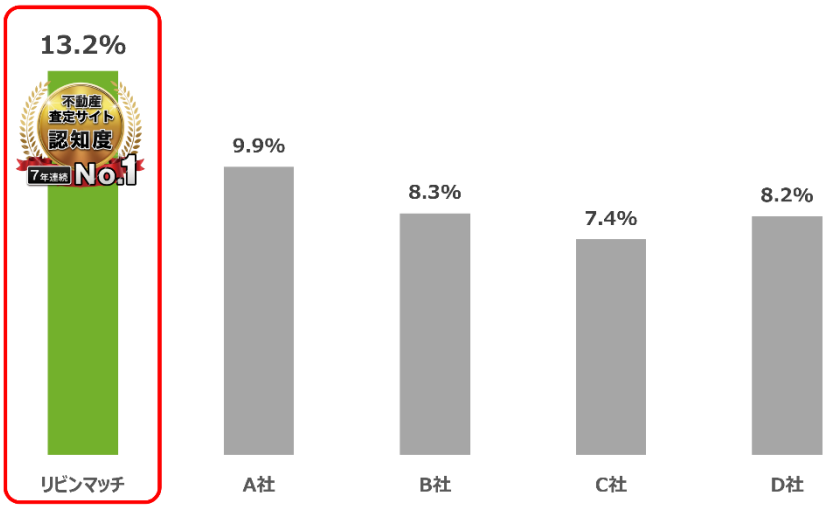
【全国認知度 7 年連続 No.1】

不動産一括査定サイト 5 サイトについて「名前を聞いたことがあるサイト」を聴取したところ、『リビンマッチ』の認知度は 13.2%で、2 位以下の 4 サイト(7.4～9.9%)を上回り、2 位とは 3.3 ポイントの差がありました。

さらに、「今すぐ売却をしたくない時でも利用（相談）しやすいこと」を重視する人に絞ると、『リビンマッチ』の認知度は 25.1%と全体の約 2 倍に高まり、こちらも第 1 位でした。

売却時期が決まる前の早い段階から相談先を探す層に、当社サービスは特に認知されていることがうかがえます。

名前を聞いたことがある不動産一括査定サイト 全体(n=3,000)



⇒ 最も認知度が高い不動産一括査定サイトは『リビンマッチ』

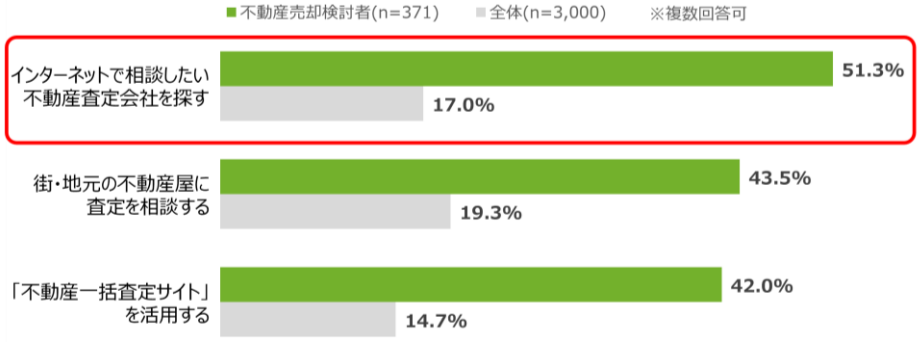
【売却検討者は「インターネットで相談先を探す」】

「不動産売却検討時の行動として思い浮かぶもの」を聴取したところ、「インターネットで相談したい不動産査定会社を探す」と答えた人は、全体(3,000 人)では 17.0%でしたが、売却検討者(371 人)では約 3 倍の 51.3%でした。

売却検討者では、「街・地元の不動産屋に査定を相談する」(43.5%)、「不動産一括査定サイトを活用する」(42.0%)が続きます。

不動産売却の検討を始めた際に、最初の行動としてインターネットで相談先を探すことがうかがえます。

不動産売却検討時の行動として思い浮かぶもの



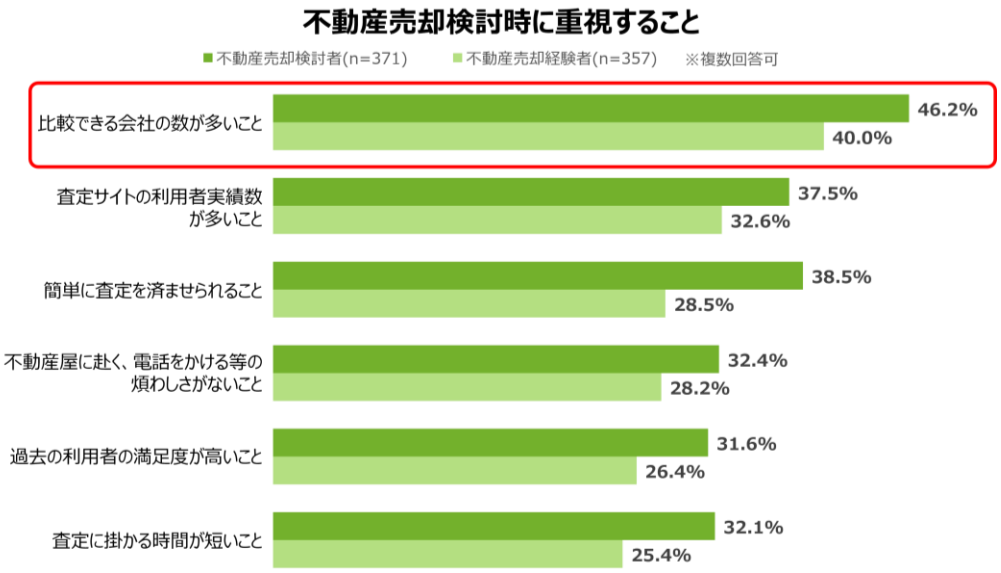
⇒ 不動産売却の相談先探しは、インターネットから始まる

【最も重視する点は「比較できる会社の数」】

「不動産売却検討時に重視すること」を聴取したところ、売却検討者・経験者ともに「比較できる会社の数が多いこと」が最多となりました。

売却検討者では「簡単に査定を済ませられること」(38.5%)、「査定サイトの利用者実績数が多いこと」(37.5%)、売却経験者では「査定サイトの利用者実績数が多いこと」(32.6%)、「簡単に査定を済ませられること」(28.5%)が続きます。

1 社だけでは判断しづらく複数社を比べたいというニーズに加え、手間の少なさと実績を重視する傾向が読み取れます。



⇒ 『リビンマッチ』は全国約2,000社の不動産関連会社が加盟

【『リビンマッチ』の概要】

不動産マッチングプラットフォーム『リビンマッチ』は、所有している不動産の価格を、一度の入力で複数の不動産会社に問い合わせることができるサービスです。

『リビンマッチ』には全国約 2,000 社の不動産会社が加盟しており、年間約 26 万物件の査定依頼が寄せられています。

不動産売却のみならず、不動産買取や賃貸管理、任意売却、土地活用など、様々な住宅関連サービスを提供している不動産会社が加盟しているため、ユーザーは自身の状況や目的に合った提案を受けることが可能です。



【今後の展望】

当社グループは、「住生活の困ったをゼロにする」という使命のもと、『リビンマッチ』をはじめとするマッチングプラットフォームと住生活リアル事業を通じて、住まいに関わるすべての方の課題解決と、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

【本調査の概要】

調　査　名　：　不動産一括査定サイトの認知・利用意向調査2026
調査実施主体：　株式会社マーケティングアンドアソシエイツ
協 力 会 社　：　株式会社マーケティングアプリケーションズ
調 査 期 間　：　2026年9月18日(金)～ 9月23日(水)
調 査 対 象　：　全国の20～60代男女3,000人
調 査 方 法　：　インターネット調査

【リビン・テクノロジーズ株式会社　会社概要】

会 社 名　：　リビン・テクノロジーズ株式会社
代 表 者　：　代表取締役社長　川合 大無
本社所在地：　東京都中央区日本橋堀留町1-8-12　ホウライ堀留ビル８階
設 立 年 月　：　2004年1月
上 場 市 場　：　東京証券取引所グロース市場
名古屋証券取引所メイン市場
(証券コード 4445)
事 業 内 容　：　デジタルとリアルを融合させた住生活領域特化型DXプラットフォームの開発・運営
・住生活デジタル事業
・住生活リアル事業
社 員 数　：　170名(グループ連結、アルバイト・パート含む)
関 係 会 社　：　株式会社仲介王
・クラウドシステムの開発
株式会社シンエイ
・水回りメンテナンスおよびリフォーム全般
株式会社LIGコーポレーション
・不動産売買事業

【サービス一覧】

■マッチングプラットフォーム
・ 住宅領域バーティカルメディア 『リビンマッチ』
・ VR住宅展示場メディア 『メタ住宅展示場』
・ リースバックマッチングメディア 『リースバック比較PRO』

■DXクラウド
・ SMS配信クラウド 『SMSハンター』
・ AI 不動産査定書クラウド『査定書つくるくん』
・ 賃貸オーナー・家主獲得 SFA 『管理戸数ふえるくん』

＜本リリースに関するお問い合わせ＞
リビン・テクノロジーズ株式会社　経営企画部　広報担当
E-mail：press@lvn.co.jp TEL：03-5847-8556 FAX：03-5847-8559